

## ～基礎・基本の知識定着に有効なフラッシュ型教材のバイブル～ 『フラッシュ型教材のススメ』(CD-ROMつき)刊行

教育出版の株式会社 旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾文夫)は、デジタル教材サービス事業を展開するチエル株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長 川居 睦)が制作した、小中学校の先生向けフラッシュ型教材のサポート本『フラッシュ型教材のススメ』を、3月10日に刊行します。

「フラッシュ型教材」は、文部科学省が2009年3月に公表した『教育の情報化に関する手引』で、基礎・基本の習得に効果があるデジタル教材として紹介されており注目を集めています。本書では、その作り方、使い方等、活用のコツを具体的に解説しています。巻末には本書に掲載されている教科別の「フラッシュ型教材」を収録したCD-ROMを添付。購入後すぐに「フラッシュ型教材」を活用することができます。

### ■書籍概要

『フラッシュ型教材のススメ』-基礎・基本の徹底にICTを使おう-

編・著者：高橋 純、堀田 龍也

体裁：B5判変形 88ページ オールカラー CD-ROMつき

刊行予定日：3月10日

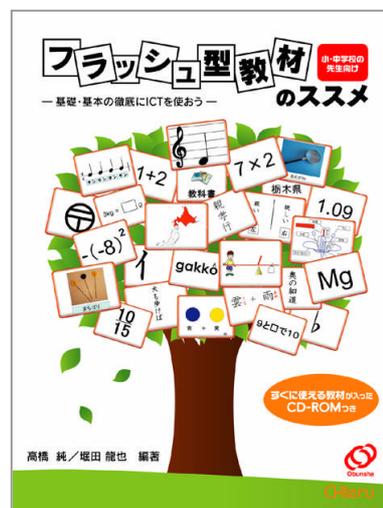
定価：1,890円(税込)

対象：小中学校の教員

教育委員会や教育センターの研修担当者

「フラッシュ型教材」とは

フラッシュ・カードのように、課題を瞬時に次々と提示するデジタル教材です。教室に大型テレビや電子黒板が整備された今、ICTを利用した「フラッシュ型教材」の活用が不可欠です。



### ■本書の特長

- ◇ 注目のデジタル教材「フラッシュ型教材」のすべてがわかる！
- ◇ 教室ですぐに使える教科別の「フラッシュ型教材」を収録したCD-ROMつき！
- ◇ 新学習指導要領に謳われているICTの利活用がスムーズに。小中学校の先生方の徹底サポート本！

\* 収録の「フラッシュ型教材」は、パワーポイントを利用しているので、先生自身でのアレンジが可能です。

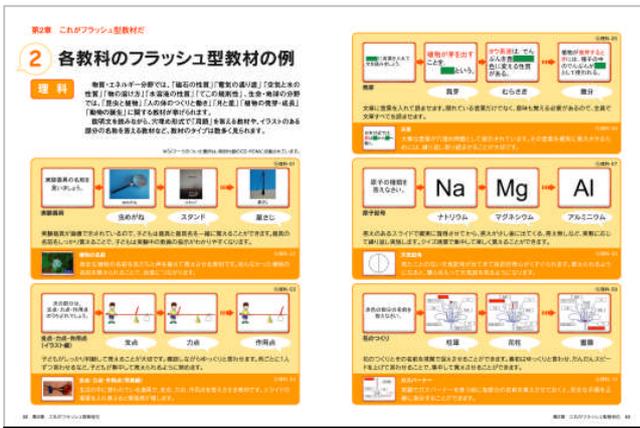
\* また、フラッシュ型教材専用サイト「eTeachers」(\*)からも教材のダウンロードが可能です。

※eTeachers・・・フラッシュ型教材を教育現場で広く活用してもらう目的で発足した「フラッシュ型教材活用実践プロジェクト」が運営する教材収集・提供サイト。2011年2月現在、全国の小中学校の先生、1万人が無料登録し、1万2千を超えるフラッシュ型教材が無料ダウンロードできる。(要無料会員登録。教職関係者のみ登録可能。)

「eTeachers」サイト URL・・・<http://eteachers.jp/>

サイト内ではフラッシュマンが使用方法を解説！



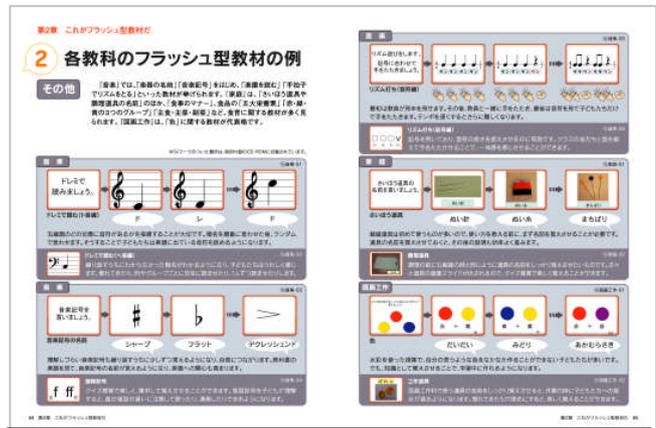


### 「フラッシュ型教材」の例(理科)

説明文を読みながら、穴埋め形式で用語を答える教材や、イラストのある部分の名称を答える教材など、様々なタイプがあります。

理科の学習で必要不可欠な写真も、デジタル教材だから鮮明に表現することができます。

(本書「第2章 これがフラッシュ型教材だ」より抜粋)



### 「フラッシュ型教材」の例(その他)

イラストや写真を見て、楽器の名前や音楽記号、裁縫道具や調理道具の名前を答える教材を紹介しています。その他、イラストを見て実際に手拍子でリズムを表現するなど、そのまま授業に活用できる教材もあります。

(本書「第2章 これがフラッシュ型教材だ」より抜粋)

## ■著者紹介

### 高橋 純(富山大学 人間発達科学部・准教授)

上越教育大学情報メディア教育支援センター・客員研究員、富山総合教育センター・客員教授を併任。専門は教育工学、情報教育。第17回日本教育工学会研究奨励賞受賞。文部科学省『教育の情報化に関する手引』作成検討会委員、同委託事業「先導的教育情報化推進プログラム」委員などを歴任。日本教育工学会評議員、日本教育工学協会理事。著書に『わかる・できる授業のための教室のICT環境』(三省堂書店)、『すべての子どものわかる授業づくり～教室でICTを使おう～』(高陵社書店)など多数。

### 堀田 龍也(玉川大学 教職大学院・教授)

文部科学省・参与(情報教育担当)を併任。専門は教育工学、情報教育。文部科学省「学校教育の情報化に関する懇談会」委員、同「教育の情報化に関する手引」作成検討委員を歴任。日本教育工学会理事、日本教育工学協会副会長。著書に『メディアとのつきあい方学習』(ジャストシステム)、『情報化時代の学校変革力』(高陵社書店)、『わかる・できる授業のための教室のICT環境』(三省堂書店)など多数。



株式会社旺文社は、おかげさまで2011年10月に創立80周年を迎えることとなりました。永きにわたる皆様のご支援に深く感謝を申し上げます。

### 【会社概要】

(発売元)

社名 : 株式会社 旺文社  
 代表者 : 代表取締役 赤尾 文夫  
 設立 : 1931年10月1日  
 本社 : 〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55  
 TEL : 03-3266-6400  
 事業内容 : 教育・情報をメインとした総合出版と事業

U R L : <http://www.obunsha.co.jp/>

(発行所)

社名 : チエル株式会社  
 代表者 : 代表取締役社長 川居 睦  
 設立 : 2006年10月1日  
 本社 : 東京都大田区南雪谷 1-2-7 3F  
 TEL : 03-3748-9611  
 事業内容 : デジタル学習システムおよびデジタル教材の企画・開発・製作

U R L : <http://www.chieru.co.jp/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当 : 山縣(ヤマガタ)・三澤(ミサハ)  
 TEL: 03-3266-6495 FAX: 03-3266-6849 E-mail : [pr@obunsha.co.jp](mailto:pr@obunsha.co.jp)